

中東情勢緊迫化に伴う建設資材価格・需給動向（調査レポート）

— 中東情勢の影響が懸念される主な建設資材 —

※月刊『建設物価』2026年7月号 東京

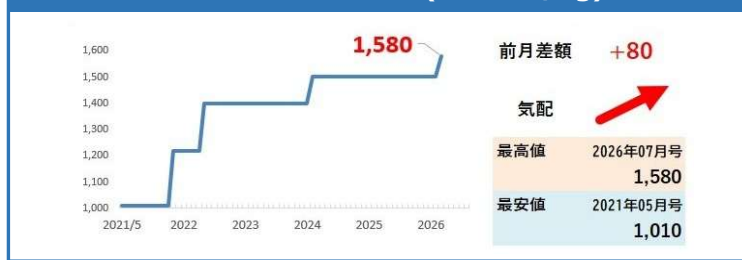
ホルムズ海峡の海上輸送リスク・原油価格上昇を背景に、石油系原料依存度の高い資材で影響が顕在化

2026年6月上旬調べ

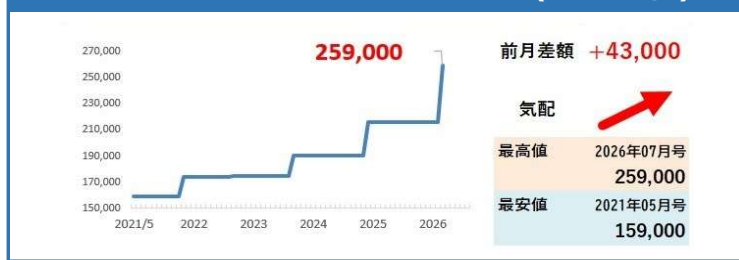
品名	規格	単位	価格動向			需給動向		原料系統	概況(要点)	掲載ページ
			価格	前月比	気配	現在	見通し			
塗料	鋼構造物用塗料 (変性エポキシ樹脂 下塗り塗料)	kg	1,580	上伸	強基調	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	値上げ表明を背景に注文急増。一部製品で受注停止・出荷調整により納期遅延が継続。資材確保を優先する需要家は値上げを受け入れた。	197
塗料用シンナー	比重0.79	ℓ	370	横ばい	強含み	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	サプライチェーンの目詰まりを背景として続いていた需給ひっ迫は、依然解消に至らず。主要各社で受注再開も進むが、数量制限・納期未定の条件付き対応にとどまる。	199
再生アスファルト混合物	密粒度13 (東京14区)	t	13,000	横ばい	横ばい	均衡	均衡	アスファルト	主原料ストアスは前年実績ベースの供給を維持し支障なし。メーカー各社はストアス高止まりによる製造コスト増加分の製品価格への転嫁に向け交渉を継続している。	211
防水材	防水工事用 アスファルト3種 針入度20~40 (25kg袋)	t	259,000	上伸	強基調	ひっ迫	ひっ迫	アスファルト	原材料価格の高止まりが続く中、今後も供給制約や追加の価格改定が継続する可能性が高く、資材調達や工期への影響に留意が必要な状況にある。	456
建築用断熱材	押出法ポリスチレン フォーム1種bC 30×910×1820	枚	1,680	上伸	横ばい	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	石油化学系原料依存で供給制約継続。6/1出荷分でさらに価格改定、緊迫化前比で大幅上伸。複数社が追加価格改定を示唆し、当面は調達コスト高止まりと数量制約が同時に継続する見込み。	516
硬質ポリ塩化ビニル管	VP100 4m	本	5,600	上伸	強基調	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	塩ビ樹脂等の原材料調達不安定で供給制限継続。塩ビ管メーカー各社は相次いで追加の価格改定を実施しており、その一部が浸透。先行きも強基調で推移する見通し。	688
軽油	ローリー	ℓ	127	上伸	強基調	ややひっ迫	ややひっ迫	原油 (軽油)	政府の備蓄放出・代替調達拡大で直ちに供給が懸念される情勢ではない。インタンク向け等も緩和方向でタイト感は落ち着く。激変緩和措置で価格抑制継続。	788

◆ 主要品目 価格推移グラフ

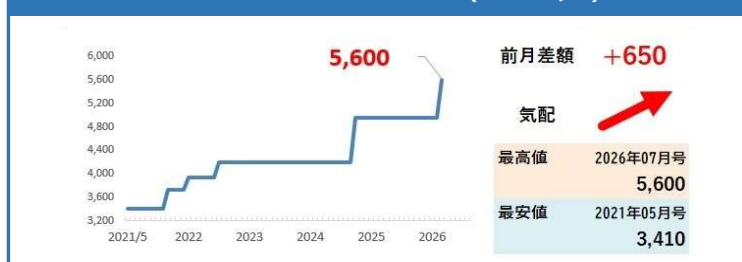
塗料 鋼構造物用塗料 (単位: 円/kg)



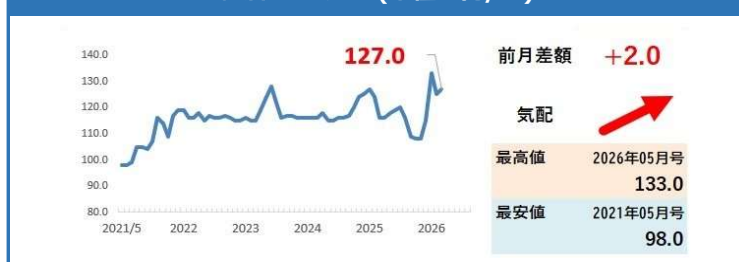
防水材 アスファルト3種 針入度20~40 (単位: 円/t)



硬質ポリ塩化ビニル管 VP100 4m (単位: 円/本)



軽油 ローリー (単位: 円/ℓ)



【価格】赤字: 前月上伸 黒字: 前月変わらず 青字: 前月比下落

【前月差額】2026年7月号(東京)と2026年6月号(東京)を比較

【気配】2026年7月号(東京)時点での価格見通し

【最高値・最安値】2021年5月号以降の最高値と最安値を表示。なお、最高値、最安値の表示月号はその価格を最初に記録した月号を表示

お問い合わせはホームページの掲載内容、その他に関するお問い合わせからお願いします
お問い合わせ先: 一般財団法人 建設物価調査会 調査統括部